事業所名　グループホームふきのとう

作成日：　令和7　年　12月　23日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1　自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昨年7月の水害を体験し、今後もあり得ることを想定して、安全の確保、対策が必要である	具体的なBCPの見直しと、全職員の周知、避難訓練の実施を行い意識を高める	①BCPを、より具体的なものに見直す。 ②全職員がBCPの読み合わせ確認を行う。 ③一時避難、二時避難の訓練を実施する。	6ヶ月
2	19	コロナが緩和され、少しづつ家族との交流も増えてきたが、コロナ前には戻っていないのが現状である	入居者と家族、職員と家族との交流が増える	①面会時には最近の様子を詳しくお伝えする ②面会に来やすい雰囲気、声がけを行う ③家族を招いての行事を年2回企画する ④意見を引き出しやすい関係性が築けるように積極的 にコミュニケーションをとる	12ヶ月
3	20	コロナの時期に外出や地域参加が減ってしまい、まだコロナ前には戻っていないのが現状である	コロナ前に行っていた活動が再開できる	①外食が定期的に行けるように企画する ②地域の行事に参加できるように働きかける	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。